

最後まで増税中止の意思を訪問・ファクス・ハガキで示そう

安倍政権は、消費税 10%を強行しようとしており、マスコミも流通大手も 10%を前提とした報道や宣伝をさかんにしています。「10%ストップ! ネット」やなくす会は、地元国会議員などに「国会を開いて消費税増税の是非を討議してほしい」と訪問、ファクスで要請を進めています。家において 1 人でもできる増税中止の意思をハガキで安倍首相に伝えましょう。消費税 10%増税中止を求め、草の根から列島騒然とした状況をつくり、10月5日の第30回の総会を成功させましょう。



国会開き増税中止を、署名提出行動 9月12日 10%ストップ! ネット

「消費税 10%ストップ! ネットワーク」は 12日、43万人分(計 108万人)の中止署名を日本共産党、立憲民主党、国民民主党の国会議員に手渡し「国会を直ちに開いて増税中止を」と訴えました。その後、日比谷から銀座までパレードを行いました。各地のなくす会からも、8600人分の署名を持って参加しました。



消費増税、9割の人が「困る!」と 9月8日 東京・六郷の会

雑色駅前では 20名の参加で 40名の署名が集まりました。「消費税増税、困りますか?大丈夫ですか?」とシールアンケートなども行われ、9割の方が「困る!」と答えました。「年金などの収入が増えていないのに、増税はおかしい」「安倍さんは、国民の生活なんて考えてないのよ」と話し、署名してくれました。

第30回総会一誘い合って参加し、成功させましょう。

国会を開いて、消費税の審議を! 9月5日 和歌山の会

JR 和歌山駅前では 18人の参加で、宣伝・署名行動をしました。あきらめムードの人もいましたが、「まだ、中止の可能性があります」ということに賛同して、署名も集まりました。若い女性は「8%と 10%でややこしく、子供の教育上も良くない」と言って署名に応じてくれました。和商連、和歌山民商、県なくす会事務局長 3人がマイクで「国会を開いて、消費税の審議を!」と訴えて、プラスターでのスタンディングや署名板を持って、賑やかに行動しました。

政党本部、衆議院予算委員に要請 大阪の会

大阪の会は 8月28日、10%ストップ! ネットとともに、政党の府本部(自民、公明、立民、国民、共産、社民、維新)への「消費税増税で国会の閉会中審査に努力してほしい」との要請に参加しました。衆議院予算委員の大阪府選出議員には、同趣旨で「なくす会」がボックスで要請しました。

「10%はダメ」看板 200枚張り出す 沖縄から早坂義郎世話人の通信

名護中心街に出店している民商会員が「10%になったら商売を続けられない」と店じまいすることを決めてしまった。これからでも 10%を止めないとんでもないことになるかと名護民商で話し合い、急ぎよ「消費税 10%ダメ」と書いた看板を 200枚張り出しました。